

2022年12月

会員各位

立教英國学院 父母の会

立教英國学院「父母の会便り 第3号」

拝啓 師走の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
また、日頃より父母の会活動へのご理解ご協力に心より感謝申し上げます。

10月16日には立教英國学院最大の行事であるオープンデーが開催されました。今年のオープンデーは、3年ぶりにコロナ禍以前の形で開催することができ、英國の方だけでなく、日本や海外からも沢山の保護者の方にご来校いただくことができました。500名以上の来場者を迎えての50周年オープンデーはとても華やかであり、校長先生からは、「生徒も教員も、今までの50年の英國社会での積み重ねの大切さを実感しています。」とのお言葉をいただきました。

子ども達は、クラス発表やフリープロジェクト・作品展示・コンサートなどで、これまでの努力と準備の成果を力一杯披露していました。表に出て活躍をしていた子ども達、裏方に徹しイベントを支えてくれた子ども達と、それぞれが各役割に責任を持ってオープンデーを盛り上げており、学院中には子ども達の笑顔と元気な声が溢れ、沢山のお客様方に立教英國学院のオープンデーを楽しんでいただくことができました。

父母の会出店の各ブースは、各企業様のご寄付および保護者の皆様からのご提供品等によって成り立っております。今年度も皆様には、帰寮時や各地からのご郵送等で多くのご協力を賜り、誠にありがとうございました。また当日はお忙しい中、在英のみならず、日本や海外からの保護者の皆様にもお手伝いのお申し出をいただき、誠にありがとうございました。

バザー・ラッフル・和菓子・焼き鳥・ソーセージ・古本・食堂の各ブースともに予想以上の大盛況であり、ご来場の皆さまには多数お買い上げいただき、例年より早い時間での完売となりましたことをご報告申し上げます。

4月より役員一丸となって準備を重ねてきた、父母の会最大のこのイベントが無事に終了できましたことは、ひとえに学院の先生方やスタッフの方々、前日準備や当日のブースを盛り上げてくれた高3生、そして保護者の皆様方のご協力の賜物だと、役員一同あらためて感謝いたし、この場をおかりして厚く御礼申し上げます。

高3生にとっては、この12月の終業礼拝が全員の揃う最後の日となりました。立教英國学院での貴重な経験を活かし、将来世界に羽ばたきご活躍されることを心より願っております。

今後も父母の会が、学院とお子様や保護者の皆様との、良い橋渡しとなるような活動を継続できることを願っております。来年も引き続き皆様のご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。なお、次頁に今学期の父母の会活動のご報告・ご連絡を記載いたしましたので、ご一読ください。

もうすぐ2022年も終わろうとしています。不安定な世界情勢の中ではございますが、ご家族皆様で良い新年をお迎えください。皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

敬具

1. オープンデー会計報告

今年度の純益は、総額 12,000ポンド余りとなりました。

詳細につきましては、添付資料「2022年度オープンデー会計報告書」をご覧ください。

2. オープンデーの利益使途

- 1) 売り上げの中から一部を学院に寄付いたします。金額・使途につきましては、決定後に父母の会便りにてお知らせいたします。
- 2) 2,000ポンドを創立55周年記念行事のために積み立ていたします。周年記念行事は5年ごとに行われ、該当年度の一学期終了式に記念礼拝が予定されています。父母の会として周年記念行事に寄贈品を進呈させていただいております。
- 3) (1)および(2)の残金をもって、子ども達の寮生活を支援する物品を寄贈いたします。本年度の寄贈品は、ドレッシングや唐揚げなど日本の食卓の品と、大福や煎餅などの日本のお菓子といたしました。

3. 創立50周年記念行事 寄付品について

学院のご要望により、礼拝堂ストリーミング配信用設備の一部として7,500ポンドを寄付いたしました。二学期終業礼拝にて、目録の形で学院にお渡しいたしました。

4. クリスマスボックス

父母の会では例年クリスマスの時期に、子ども達が日頃お世話になっている近隣施設へ感謝の気持ちを込めてクリスマスカードと寄付金を贈っております。今年度につきましても学院と相談の上、以下の通りお贈りいたします。

Royal Surrey County Hospital	500ポンド
Holy Trinity Church	400ポンド
Rudgwick Medical Centre	300ポンド
Dr David McKenzie	200ポンド

計1400ポンド

以上

【添付資料】

- ・ 2022年度 オープンデー会計報告書